

ブリistol・マイヤーズ スクイブ、「PRIDE 指標 2025」で3年連続ゴールド認定を獲得 ～製薬企業連携や社会貢献活動が評価され「レインボー認定」も取得～

ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社は、職場における性的指向・性自認に関する取り組みを評価する「PRIDE 指標 2025」において、すべての指標を満たす「ゴールド」認定を3年連続で獲得しました。さらに、今年度は初めて「レインボー認定」も取得しました。

「PRIDE 指標」は、一般社団法人 work with Pride が策定した、日本で初めてのLGBTQ+に関する企業・団体の取り組みを評価する指標であり、Policy（行動宣言）、Representation（当事者コミュニティ）、Inspiration（啓発活動）、Development（人事制度・プログラム）、Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）の5つの観点で評価されます。

また、「レインボー認定」は、企業単独の取り組みを超え、国・自治体・学術機関・NPO/NGOなどとの協働を推進する企業・団体を評価する制度です。

当社は、「人財こそが最大の財産」という理念のもと、性別、国籍、年齢、性自認、性的指向など多様な個性を尊重し、誰もが自分らしく働ける職場環境の構築に取り組んでいます。例えば、家族の定義を広げた福利厚生制度の導入、社員のボランティアによるリソースグループ「PRIDE Alliance」を通じた社内啓発活動、安全で居心地の良い空間について学ぶ Safe Zone トレーニングや I&D Month の開催など、包括的な施策を展開しています。

さらに、今回の「レインボー認定」は、当社が社外との協働を積極的に推進してきたことが評価された結果です。当社は、製薬企業7社による業界横断的な取り組み「Pharma Ally Japan」への参加や、LGBTQ+の理解促進と支援を目的とした「プライドハウス東京」への協賛を通じて、社会全体でのインクルージョン推進に貢献しています。

当社は今後も、インクルージョン&ダイバーシティをさらに推進し、すべての社員が自分らしく働ける環境づくりを継続してまいります。

「PRIDE 指標」について

「PRIDE 指標」は、LGBTQ+など性的マイノリティが働きやすい職場づくりを日本で実現するために、work with Pride が2016年に策定した評価指標です。詳細は <https://workwithpride.jp/pride-i/> をご覧ください。

「レインボー認定」について

「レインボー認定」は、LGBTQ+の人々が自分らしく働ける職場・社会づくりの実現に中長期的にコミットメントし、自社単独の取り組みでできる範囲を超えて、協働を推進する企業・団体を評価する制度です。詳しくは <https://workwithpride.jp/pride-i/rainbow/> をご覧ください。

ブリistol マイヤーズ スクイブについて

ブリistol マイヤーズ スクイブは、深刻な病気を抱える患者さんを助けるための革新的な医薬品を開発し、提供することを使命とするグローバルなバイオファーマ製薬企業です。詳細は、bms.com/jp、[LinkedIn](#)、[Facebook](#)、[YouTube](#)、[Instagram](#) をご覧ください。